気候変動　エネルギー・省エネ

太陽熱利用システム

CO_2削減量
85t-CO_2/年

真空管式太陽熱集熱器は、外気温に影響されにくいため、冬場でも高温の熱を回収できます。
また、CPC反射板（パラボラ型反射板）を組み合わせることで軽量化と同時に集熱効率を最大に上げています。
ソラリスは、熱媒による熱交換式を採用しているので、屋根に貯水タンクを設置しないため屋根の荷重が少なく、衛生的です。ソラリス を複数接続することで、集熱量を増やし、給湯ばかりでなく冷暖房にも利用が可能となります。



対象となるお客様

- CO2削減の為に太陽熱を、熱のまま利用したい方
- 製造工程や事務所にて温水を使用する方

特長

①選択吸収膜が光エネルギーを効率良く熱に変換し、高温の熱を得ることが可能。
②真空は熱伝導しないという魔法瓶の原理で、冬場でも外気温に熱を奪われず使用可能。
③特殊反射板を組み込み、集熱器を軽量化し、かつ高い集熱量を保持。
④強制循環タイプの集熱器なので、熱交換器を介して蓄熱タンクと熱交換するため衛生的。
⑤冬場でも高温が得られる為、床暖房や室内暖房にも利用可能。
⑥既存のボイラー設備に接続して、燃料費やCO2の削減に貢献。

導入事例

東京国際フォーラム、エフピコアリーナふくやま、ヤンマー本社ビル、生協共済ビル、竹中工務店東関東支店、イケア仙台店